

# 埋蔵文化財 愛知



no.41

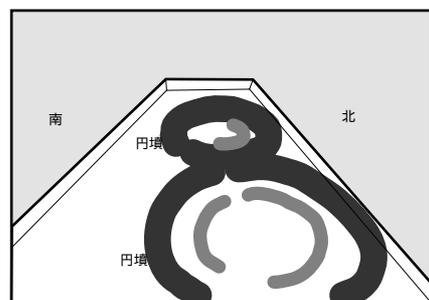


1994.12 撮影

## かどまめま 門間沼遺跡 円墳

はぐりくん  
愛知県葉栗郡木曾川町に所在する門間沼遺跡は、平成6年度から愛知県埋蔵文化財センターが発掘調査を実施し、古墳時代を中心とした集落、墳墓などを確認しています。

上の写真は径約18mの円墳の検出状況であり、同心円状の溝をもち、さらに溝内部にも埋葬施設を配する大変興味深い資料と思われます。所属時期は出土した須恵器より5世紀末葉から6世紀前葉と考えられます。



平成7年度の事業

平成7年度 事業計画

(財)愛知県埋蔵文化財センター

- 埋蔵文化財発掘調査  
総調査面積 87.929 m<sup>2</sup>  
NA335号古窯跡群(名古屋市緑区)伊勢湾岸道路関連 900 m<sup>2</sup>  
円通寺古墓(大府市)伊勢湾岸道路関連 1.500 m<sup>2</sup>  
田所遺跡(一宮市)東海北陸自動車道路関連 2.300 m<sup>2</sup>  
大毛沖遺跡(一宮市)東海北陸自動車道路関連 400 m<sup>2</sup>  
大毛池田遺跡(一宮市)東海北陸自動車道路関連 13.400 m<sup>2</sup>  
門間沼遺跡(葉栗郡木曾川町)東海北陸自動車道路関連 28.440 m<sup>2</sup>  
西上免遺跡(尾西市)東海北陸自動車道路関連 2.788 m<sup>2</sup>  
東新規道遺跡(尾西市)東海北陸自動車道路関連 7.294 m<sup>2</sup>  
東苅安賀遺跡(尾西市)東海北陸自動車道路関連 4.424 m<sup>2</sup>  
馬引横手遺跡(尾西市)東海北陸自動車道路関連 2529 m<sup>2</sup>  
毛受遺跡(一宮市)東海北陸自動車道路関連 1446 m<sup>2</sup>  
八王子遺跡(一宮市)東海北陸自動車道路関連 8010 m<sup>2</sup>  
苅安賀遺跡(一宮市)東海北陸自動車道路関連 724 m<sup>2</sup>  
朝日遺跡(西春日井郡清洲町)清洲新資料館新築関連 2.774 m<sup>2</sup>  
一色青海遺跡(稲沢市)県道馬飼井掘線・日光川上流流域下水道関連 8.000 m<sup>2</sup>  
清洲城下町遺跡(西春日井郡清洲町)五条川改修関連 3.000 m<sup>2</sup>

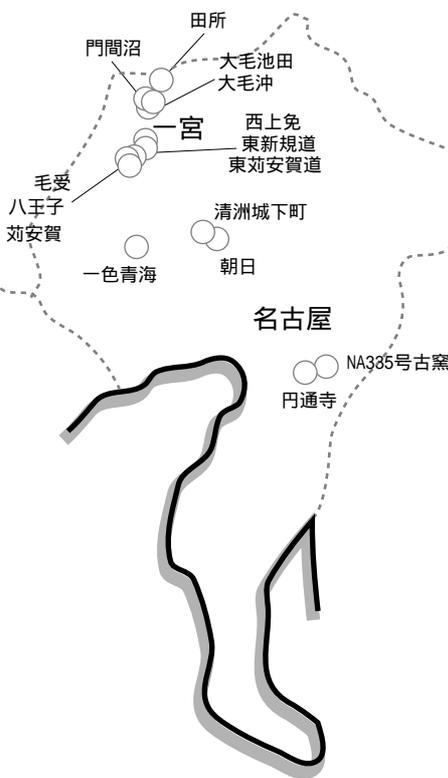
■■■■■■■■■■ 報告書の刊行

- 61集 広坪遺跡
- 63集 烏帽子遺跡
- 65集 清洲城下町遺跡
- 67集 北道手遺跡
- 70集 大毛沖遺跡
- 71集 正楽寺・儀長寺通遺跡
- 72集 鳥羽城跡

その他遺物の分析・整理を田所遺跡・大毛池田遺跡・西上免遺跡で実施します。

■■■■■■ 発掘調査技術等研修会  
県内市町村埋蔵文化財担当職員を対象に2回、開催いたします。

■■■■■■■■■■■■■■■■ 広報紙・誌  
『愛知県埋蔵文化財情報』1回  
『埋蔵文化財愛知』4回  
『愛知県埋蔵文化財センター 年報』を発行いたします。



情報交換と研鑽に努めることを目的に開催する。内容は、平成6年度に実施された発掘調査のうち7遺跡の発表と、自然科学データについての事例発表を予定している。

開催日 平成7年7月7日(金)  
会場 愛知県埋蔵文化財調査センター

愛知県教育委員会実施の事業

愛知県教育委員会文化財課

県教育委員会は、遺跡の周知徹底を図り、開発事業との調整・協議のために基礎的資料の作成などをすすめているが、本年度は次に掲げる事業を実施していく。

■■■■■■■■■■ 中世城館跡調査  
文化財課では昨年度にひきつづいて東三河地区の中世城館調査を実施する。調査方法は、関係市町村教育委員会の協力の下に現地踏査、縄張図作成を行い、同時に関連する文献・地誌・絵図・地籍図を検索し、必要に応じてそれらの撮影・複写を行う。(平成8年度に報告書作成)

■■■■■■■■ 重要遺跡指定促進調査  
県内所在の遺跡については、遺跡の範囲・性格・出土遺物の有無を正確に把握し、それらのデータを遺跡台帳及び遺跡分布図に登載しておくことが肝要であり、将来の史跡指定への第一歩でもある。本年度は平成元年度に作成した『愛知県遺跡分布図( ) 東三河地区』の改訂を行う。

■■■■■■■■ 清洲貝殻山貝塚資料館 拡充整備事業

朝日遺跡から出土した膨大な遺物を適切に保管し、展示公開などによる積極的活用を図るために、貝殻山貝塚の隣接地に新館を建設する。本年度は常設展示室等の展示設計と建設予定地の発掘調査を行う(平成11年度開館予定)。

■■■■■■■■ 第8回埋蔵文化財調査研究会の開催

県内の埋蔵文化財担当専門職員が発掘調査成果の発表をとおして、

## 愛知県埋蔵文化財担当専門職員名簿

## 愛知県教育委員会文化財課

052-961-2111

主査 赤羽一郎  
教育主事 磯谷和明・安藤義弘  
愛知県埋蔵文化財調査センター  
0567-67-4164

所長 明壁正毅  
主査 梅本博志  
愛知県陶磁資料館 0561-84-7474  
学芸課長 柴垣勇夫  
主任学芸員 浅田員由・仲野泰裕・井上喜久男  
学芸員 野末浩之・森達也

## 名古屋市教育局文化財課

052-972-3268

学芸員 小島一夫・竹内宇哲  
瀬戸市教育局文化財課  
0561-82-0687  
主事(学芸員) 服部 郁  
春日井市教育局委員会民俗考古調査室  
0568-33-1113

室長 大下武  
主事 村松一秀  
非常勤 澤村雄一郎・浅田博造  
犬山市教育委員会生涯学習課  
0568-61-1800

事務吏員 平松久和  
小牧市教育委員会社会教育課  
0568-76-1188

文化振興係長 中嶋 隆  
主事 坪井裕司  
稲沢市教育委員会社会教育課  
0587-32-1111

主査 北條献示  
主事 日野幸治  
師勝町教育委員会社会教育課  
0568-25-3600

主事(学芸員) 市橋芳則  
津島市教育委員会社会教育課  
0567-24-1111  
主事 横井さつき

(平成7年6月1日現在)

## 甚目寺町教育委員会社会教育課

052-444-1621

主事 内山伸也  
東海市教育委員会社会教育課  
052-603-2211

課長補佐 立松 彰  
知多市教育委員会生涯学習課  
0562-33-3151

書記 伊藤久仁洋  
南知多町教育委員会社会教育課  
0569-65-2880

事務史員 森 崇史  
嘱託 磯部幸男  
岡崎市教育委員会社会教育課  
0564-23-6177

主査 荒井信貴  
事務史員 内藤高玲  
嘱託 伊藤久美子  
西尾市教育委員会社会教育課  
0563-56-2459

文化財係長 松井直樹  
学芸員 鈴木とよ江  
知立市教育委員会文化課 0566-83-1133

事務補 大野真規  
豊田市教育委員会文化財保護課  
0565-32-6561  
主査 松井孝宗・森泰通  
主事 杉浦裕幸・天野博之

稲武町教育委員会 05368-2-2511  
係長 長江洋一  
新城市教育委員会生涯学習課  
05362-3-4741

主事 渡辺敬一・鈴木隆司  
豊橋市教育委員会文化振興課  
0532-47-2017

事務史員 豊元洋・小林久彦  
岩瀬彰利・岩原剛  
豊川市教育委員会生涯学習課  
05338-9-2158

主事 前田清彦・林 弘之  
一宮町教育委員会社会教育課  
05339-3-6030

主査 須川勝以

## 名古屋市見晴台考古資料館

052-823-3200

学芸員 松村冬樹 木村光一  
野口泰子 山田敏一  
平出紀男 水野裕之  
木村有作 伊藤正人  
服部哲也 伊藤厚史  
村木 誠

一宮市博物館 0586-46-3215  
学芸員(係長) 土本典生  
(財) 瀬戸市埋蔵文化財センター  
0561-21-1951

係長 藤澤良祐  
主任 岡本直久  
調査員 松澤和人 金子健一  
青木 修 佐野 元  
河合君近

江南市歴史民俗資料館 0587-55-2321  
嘱託 宮川芳照  
愛知県清洲貝殻山貝塚資料館  
052-409-1467

上級主任 野口哲也  
主事 大矢 頭  
美和町歴史民俗資料館 052-442-8522

学芸員 鎌倉崇志  
弥富町歴史民俗資料館 0567-65-4355  
学芸員 伊藤隆彦

半田市立博物館 0569-23-7173  
館長 立松 宏  
学芸員 近藤英正

常滑市民俗資料館 0569-34-5290  
学芸員 中野晴久  
武豊町歴史民俗資料館 0569-73-4100

学芸員補 奥川弘成  
安城市歴史博物館 0566-77-6655  
学芸員 岡安雅彦

主事 伊藤基之  
三好町立歴史民俗資料館 05613-4-5000  
主事 村山孝文

足助資料館 0565-62-0387  
派遣主査 鈴木昭彦  
嘱託 鈴木茂夫

設楽町奥三河郷土館 05366-2-1440  
館長 鈴木富美夫  
蒲郡市博物館 0533-68-1881

学芸員(主査) 小笠原久和

## 愛知県埋蔵文化財センター 10周年記念事業

財団法人愛知県埋蔵文化財センターは設立10周年にあたってさまざまな記念事業を計画いたしております。

埋蔵文化財講座  
対談「朝日遺跡を考える」6回  
展示会「朝日遺跡への招待」  
於：愛知県清洲貝殻山貝塚資料館  
親子の考古学教室  
於：朝日遺跡発掘現場  
なお詳細は後日、新聞ちらし等で



朝日遺跡を中心  
としたイベント

巨大な弥生ムラの謎が考古学資料  
をもとに解き明かされる



## シンポジウム

## 朝日遺跡を科学する

平成7年12月3日  
日曜日

愛知県婦人文化会館

考古学と自然科学分析の接点を、朝日遺跡を中心に紹介・検討を行う予定です。

全国屈指の巨大な弥生集落である西春日井郡清洲町の朝日遺跡の発掘調査成果から弥生時代がいまよみがえる

科学分析室だより

X線画像処理

愛知県埋蔵文化財センター - 科学分析室のX線画像処理(ス - パ - アイ)はアナログ方式による画像処理装置で、すでに使用されている赤外線装置と同様に機械の目で遺物を観察することができる。利用例の1つとして、当センターでは、金属製品のX線画像処理に活用している。X線フィルム上の肉眼では識別しづらい微妙なコントラストを強調し、遺物を立体的に観察できるように、サビに覆われた遺物のイメージをより鮮明に思い浮かべることが可能になる。

この画像はそのままパソコンに取り込むことも可能で、X線画像

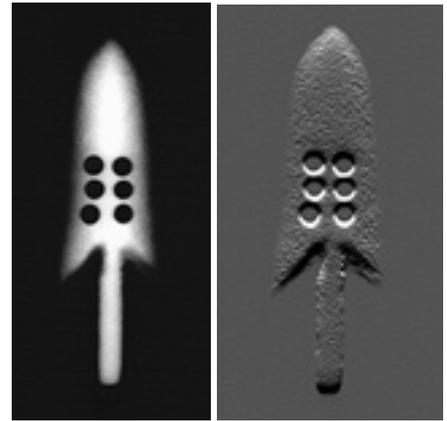
処理(ス - パ - アイ)活用の幅はこれからさらに広がると思われる。現在、報告書に掲載された金属製品については、このX線画像処理(ス - パ - アイ)の画像を含んだ検索カードを作製中で、パソコンによるビジュアルな資料管理が近い将来実現しそうである。

右写真は、一宮市西上免遺跡出土の多孔銅鏃のX線写真の画像処理前と処理後の対称写真である。

(埋文セ 服部俊之)

処理前

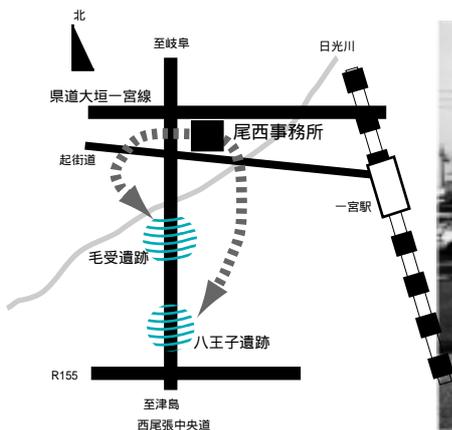
処理後



調査現場訪問

一宮駅を下車し、県道大垣一宮線を西へ進むと、尾張中央道との交差点「籠屋」の信号にでる。その手前、南側にガードフェンスで囲まれた区画が本年度から新たに設置された尾西事務所である。尾西事務所では東海北陸自動車道路建設予定地内の発掘調査現場(主に八王子遺跡・毛受遺跡など)

なお問い合わせは  
(財)愛知県埋蔵文化財センター一宮事務所  
TEL 0586-43-3466



財団法人愛知県埋蔵文化財センター  
尾西事務所

の現場事務所として位置付けられており、調査にご協力いただく作業員さん方の集合・休憩場所として主に使用されています。仮設ハウスが配置された、まさに現場最前線。



本日の作業の連絡をかねて点呼



調査現場が尾張中央道沿いであるためバスで現場まで移動  
八王子遺跡号と毛受遺跡号出発!

# 多孔銅鏃

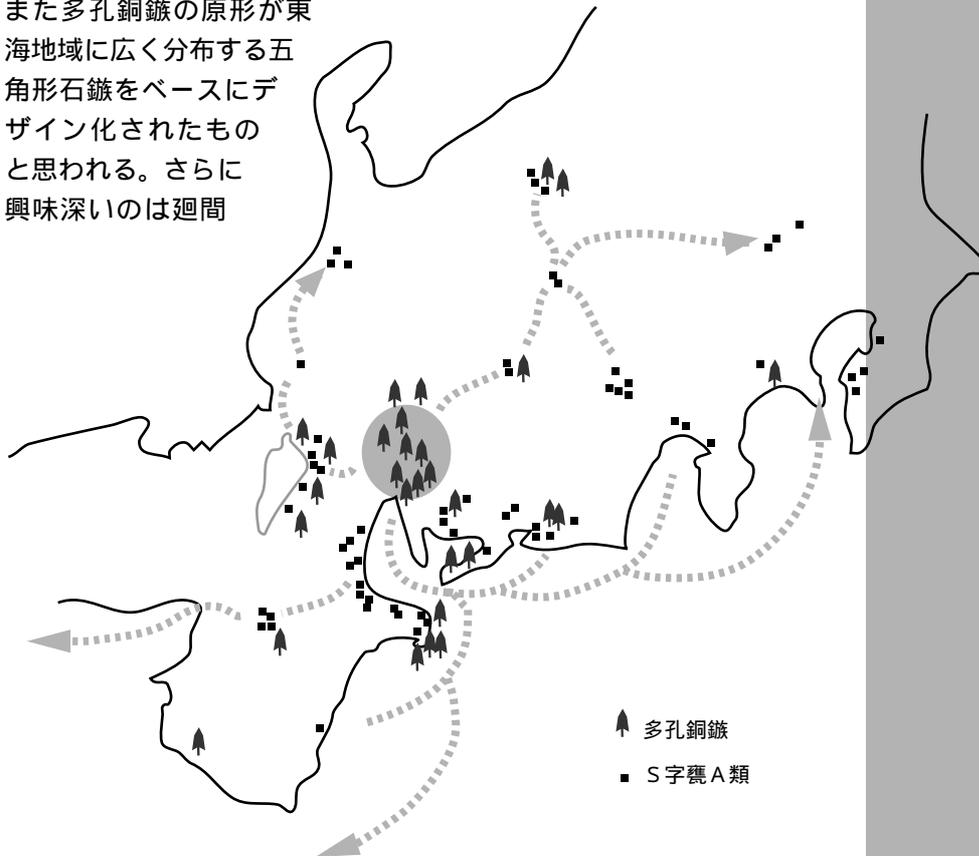
現在、報告されている多孔銅鏃  
は24遺跡にのぼり、おおむね30  
点ほどが知られている。その中で  
愛知県内では9遺跡において発見  
され、愛知県埋蔵文化財センター  
の発掘調査では尾張地域で2点、  
西三河地域で1点の出土が確認さ  
れている。

多孔銅鏃は、その分布状況から  
濃尾平野を中核に分布し、また出  
土状況からは、その所属が廻間  
式期を中心に盛行したことがしだ  
いに明らかにされつつある。  
また多孔銅鏃の原形が東  
海地域に広く分布する五  
角形石鏃をベースにデ  
ザイン化されたもの  
と思われる。さらに  
興味深いのは廻間

式期での東海系土器の拡散現象  
と呼応するかのように、多孔銅鏃  
が東海地域以外の他地域に分布し  
ている点である。(下図)

多孔銅鏃の出現と分布は、古墳  
時代初頭における東海地域の役割  
を示しているようでもある。

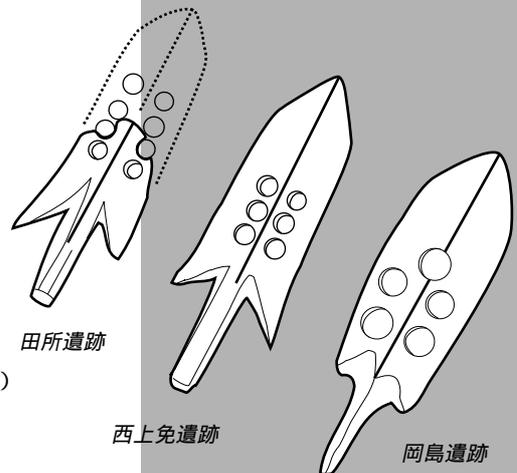
参考文献  
赤塚次郎 1994 「多孔銅鏃」 『考古学  
フォーラム』 5



## 多孔銅鏃

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 田所遺跡 (愛知県一宮市)       | 白浜遺跡 (三重県鳥羽市)      |
| 西上免遺跡 (愛知県尾西市)      | 贅遺跡 (三重県鳥羽市) *     |
| 朝日遺跡 (愛知県西春日井郡清洲町)  | 東郷遺跡 (和歌山県御坊市)     |
| 瑞穂遺跡 (愛知県名古屋市) *    | 椿野遺跡 (静岡県浜松市) *    |
| 富士見町遺跡 (愛知県名古屋市)    | 大中ノ湖遺跡 (滋賀県米原町)    |
| 見晴台遺跡 (愛知県名古屋市)     | 鴨田遺跡 (滋賀県長浜市)      |
| 岡島遺跡 (愛知県西尾市)       | 桜内遺跡 (滋賀県余呉町)      |
| 保見遺跡 (愛知県渥美郡渥美町)    | 下鉤遺跡 (滋賀県栗太郡栗東町)   |
| 大本貝塚 (愛知県渥美郡渥美町)    | 帰牛原遺跡 (長野県下伊那郡豊丘町) |
|                     | 江部遺跡 (長野県中野市)      |
| 伊瀬粟地遺跡 (岐阜県美濃加茂市) * | 延徳遺跡 (長野県小布施町)     |
| 北一色遺跡 (岐阜県岐阜市)      | 大庭遺跡 (神奈川県藤沢市)     |
|                     | 調子遺跡 (奈良県宇陀郡大宇陀町)  |

\* 複数出土



愛知県埋蔵文化財センター所蔵  
多孔銅鏃 1/1

(埋文セ 赤塚次郎)

### 役員

- 理事長 安部 功
- 常務理事 樋口康則
- 理事
  - 安井俊夫 愛知県教育委員会教育長
  - 井関弘太郎 名古屋大学名誉教授
  - 伊藤秋男 南山大学教授
  - 大参義一 愛知学院大学教授
  - 坪井清足 財団法人大阪府文化財調査研究センター 理事長
  - 榎崎彰一 名古屋学院大学教授(名古屋大学名誉教授)  
愛知県陶磁資料館総長
  - 名倉庸一 都市教育長協議会会長(西尾市教育長)
  - 清水榮一 町村教育長協議会会長(小坂井町教育長)
  - 山本邦夫 愛知県土木部長
  - 島田 利 愛知県教育委員会生涯学習部長
  - 武田 晋 愛知県清洲貝殻山貝塚資料館館長(清洲町長)
  - 福田清彦 愛知県陶磁資料館館長
- 監事
  - 鍵谷正衛 (非常勤)
  - 岩田啓氏 愛知県出納事務局次長
- 専門委員
  - 考古学 榎崎彰一 名古屋学院大学教授(名古屋大学名誉教授)  
愛知県陶磁資料館総長
  - 文献史学 福岡猛志 日本福祉大学教授
  - 地理学 海津正倫 名古屋大学教授
  - 建築史学 小寺武久 名古屋大学教授
  - 考古学・動植物学
    - 渡辺 誠 名古屋大学教授
  - 形質人類学 池田次郎 京都大学名誉教授
  - 保存科学 沢田正昭 奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター研究指導部長
  - 岩石学 諏訪兼位 日本福祉大学情報社会学部部長(教授)  
(名古屋大学名誉教授)
  - 木材組織学 木方洋二 名古屋大学名誉教授

## 財団法人 愛知県埋蔵文化財センター 名簿一覧



### 職員

- 事務局長(兼管理課長) 杉浦彰治
- 管理課
  - 課長補佐 市山 泰
  - 主査 牧野 豊
  - 主任 伊藤 弘
  - 主事 小杉正樹 大井 治
  - 坂美貴子
- 調査課
  - 課長 中川真文
  - 課長補佐(兼主査)
    - 高橋信明 福岡晃彦
  - 主査 前田雅彦 神谷知幸
  - 黒田哲生 水谷寛明
  - 主任 赤塚次郎
- 調査研究員
  - 坂倉澄夫 小澤一弘 小泉 渡
  - 増沢 徹 小池一徳 松田 訓
  - 伊藤秀紀 石黒立人 宮腰健司
  - 栗林典昭 大崎正敬 今西康二
  - 中野良法 西原正佳 北村和宏
  - 山本寿徳 酒井俊彦 池本正明
  - 秋田幸純 服部俊之 小川芳範
  - 鈴木正貴 牧 謙治 蟹吉吉弘
  - 樋上 昇 飴谷 一 加藤博紀
  - 伊藤太佳彦 堀木真美子
  - 永井宏幸 鬼頭 剛 北條真木
  - 蔭山誠一 原田 幹 早野浩二

### 役員・職員の異動

- 退任(3月31日付)
  - 常務理事 倉地昌視
  - 事務局長(兼管理課長) 荻本 亮
- 転任(4月1日付)
  - 管理課専門員 大島友子 惟信高等学校へ
  - 管理課主事 伊藤博樹 教育委員会 管理課へ
  - 調査課課長補佐(兼主査) 都築暢也 岡崎高等学校へ
  - 調査課主査 大竹正吾 佐織町立西川端小学校へ
  - 調査課主査 杉浦 茂 知立市立南小学校へ
  - 調査課調査研究員 余合昭彦 岡崎北高等学校へ
  - 調査課調査研究員 小嶋廣也 安城南高等学校へ

(平成7年5月1日現在)

### 図書室にて

図書室に送付されてきました報告書の中で最近興味深い資料がありました。  
土本典生 1995.3 『法園寺中世墓遺跡発掘調査報告書』一宮市埋蔵文化財調査報告 です。昭和57年から断続的に続いた積石墓を中心とした中世墓の調査報告書で、全国的にも基準資料になるものと思われれます。人骨・蔵骨器についての重要な所見もあり、中世研究者の必携の報告書です。

### 編集後記

昭和60年からはじまった埋蔵文化財愛知の刊行も、本年度をもって41号となりました。B判からA判への変遷を経てあらたなレイアウト・編集を模索しつつ県内の埋蔵文化財情報を掲載していこうと考えております。特定テーマに絞り込んだシリーズ面にかわって、近年急増する遺跡調査の成果からみた、県内の遺構・遺物集成を行ってみようと考えており、その蓄積が将来の県内遺構・遺物

データ集積の手がかりになれば幸いです。各関係機関・担当者の方々のご協力をお願い申し上げます。

### 埋蔵文化財愛知 no.41

発行 平成7年7月3日  
 編集 財団法人 愛知県埋蔵文化財センター  
 〒481 愛知県海部郡弥富町前ヶ須新田字野方 802-24  
 TEL 0567-67-4161 ~ 4163 FAX 0567-67-3054  
 印刷